

第6学年 道徳学習指導案

2025年2月8日土曜日 3校時

町田市立小山小学校

指導者 1組(37名) 鈴木 夏樹

2組(37名) 川上 玲欧

3組(37名) 増島 圭

1. ねらい 自分が所属する集団の中での役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。

「よりよい学校生活、集団生活の充実」(学習指導要領の内容 C-16)

2. 資料名 『小さな連絡船「ひまわり」』
(出典 東京書籍「新しい道徳」第6学年)

3. 展開

	学習活動(主な発問と予想される児童・生徒の反応)	指導上の留意点 ☆・・・評価
導 入	1. 周りにはどんな集団がありますか。また、その集団のなかでの自分の役割は何だと思えますか。 C: (集団) 縦割り班、クラス、学年、委員会、など(役割) 縦割り班のメンバーを楽しませる、など	○事前にとったGoogleフォームの結果を見て、日々様々な集団に属していることに気づかせる。
展 開	2. 資料『小さな連絡船「ひまわり」』を読み、菅原さんの役割について話し合う ①菅原さんは、毎日どんな思いで船を走らせたのでしょうか。 C: 大島の人たちの役に立ちたい。 C: 貴重な船だから責任をもってやらなきゃ。 C: 今日もがんばるぞ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">②菅原さんはなぜ地震の後、気仙沼港へ船を出したのだろう。</div> C: 大島の無事を知らせたいから。 C: 気仙沼にいる大島の人たちが心配だから。 C: 自分にしかできないことだから。 ③拍手をした人達の役割は何だったのだろうか。 C: 自分たちは我慢して、赤ちゃんを優先させること。 C: 赤ちゃんを優先させようという思いを、拍手で周りの人たちに伝えること。	○デジタル道徳の朗読を活用することにより、児童の表情を観察し、資料のどこに関心があるのか把握する。 ○大島に残っている人々、気仙沼にいる大島の人々の2つの立場からも考えさせ、菅原さんの思いに気付かせる。 ☆菅原さんの、自分の役割を果たそうとする思いに気付くことができる。 (ワークシート・発言)
終 末	3. これからの自分の生活について考える。 ④日々様々な集団の中で生活しているが、自分の役割を果たせていますか。考えたことや自分にできそうなことはあるだろうか。	☆集団での自分の役割について、自己を見つめている。 (発言・ワークシート)

※本時は学年の児童の実態に基づき設定されました。
授業内容やねらいとされることについて、ぜひご家庭でも話をする機会を設けていただければと思います。よろしくお願いいたします。